



平成30年2月1日

各位

会社名 東洋ドライループ 株式会社
代表者名 代表取締役社長 飯野光彦
(JASDAQ・コード4976)
問合せ先 常務取締役
管理本部長 城戸幸一
電話番号 03-3412-5711

営業外収益（為替差益）の計上並びに

平成30年6月期第2四半期累計期間連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成30年6月期第2四半期連結累計期間（平成29年7月1日～平成29年12月31日）において、営業外収益（為替差益）を計上することとなりました。

また、平成29年8月10日に公表いたしました平成30年6月期第2四半期累計期間連結業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせします。

記

1. 営業外収益（為替差益）の計上

平成30年6月期第2四半期連結累計期間（平成29年7月1日～平成29年12月31日）の為替変動の影響により、当社グループの外貨建債権・債務に係る為替差益44百万円を営業外収益に計上することとなりました。

なお、上記為替差益は、平成30年6月期第2四半期末(12月31日)時点での為替相場を反映して算出したものであり、今後の為替相場の状況により変動いたします。

2. 平成30年6月期第2四半期累計期間（平成29年7月1日～平成29年12月31日）連結業績予想数値の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益 (累計期間)	1株当たり 四半期純利益
期初発表予想 (A)	2,668	258	328	246	円 銭 185.80
今回修正予想 (B)	2,748	325	447	332	250.75
増減額 (B - A)	80	67	119	86	—
増減率 (%)	3.0	26.0	36.3	35.0	—
(ご参考)前期実績 (平成29年6月期第2四半期)	2,384	140	250	156	118.36

3. 修正理由

売上高につきましては、自動車機器業界向けが期初予想値近傍に到達し、電子部品業界向け等の増産が寄与しました。営業利益は増産による増収並びに生産性向上と原価低減により良化しました。

経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、主に上記為替差益44百万円の加算によるもので、これにより期初発表業績予想値を上記のとおり修正することといたしました。

なお、通期の連結業績予想につきましては、主要各国の金融緩和政策縮小観測や地政学的懸念等があり、楽観できない不透明な事態や業況の変化も予測されることから、平成29年8月10日に公表した業績予想数値の修正はいたしておりません。

以 上

(注) 上記業績予想は、現時点での連結決算集約数値に基づくものです。今後の決算処理最終精査過程において、実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。